

胃内視鏡検査鎮静剤の御案内

【鎮静剤とは】

鎮静剤とは、精神的・身体的な苦痛・緊張を和らげるお薬です。検査室に入ってから、点滴を行いながらお薬を注射するものです。

不安が強い方・検査が怖い方は「ぐっすりと眠った状態」で、検査画面を見たい方は「苦痛を取り除いて、画面を見ながらの状態」など、受診者の希望に応じて実施するものです。

【副作用】

極稀ではありますが、一過性の呼吸抑制が起きたり、お薬によるアレルギー反応や頭痛・吐き気が起こったりする場合があります。検査中はそのようなことが起こった場合でもすぐに対応できるように、体にモニターをつけ常に全身状態を確認しながら行っています。

【注意事項】

検査終了後は30～60分程度リカバリールームにてお休み頂きます。

当日は、自動車・バイク・自転車の運転は避けて頂いております。

ご高齢の方はなるべく付き添いの方と一緒にご来院ください。

鎮静剤をご希望になられる方は、上記内容を理解された上で、下記にチェックの上ご署名をお願いします。

☐ 鎮静剤の使用を希望します。

令和 年 月 日

受診者署名 _____